石島会計メモ

中央区日本橋本石町 4-5-12
友泉本石町ビル３階
石島公認会計士事務所
(03)3275-1311
発行責任者　石島慎二郎

２０２３年８月号

直前確認！インボイスの様式

気づけばあと２か月もなし

何度もお伝えしているインボイス（適格請求書）制度、開始の 10 月 1 日まで 2 か月を切りましたので、どのような請求書を作成すればよいか、再度確認したいと思います。インボイスには、次の事項の記載が必要です。

① 発行者の氏名・名称および登録番号
② 取引年月日
③ 取引内容（軽減対象であればその旨も記載）
④ 税抜または税込価額の税率ごとの合計額&適用税率
⑤ 税率ごとの消費税額
⑥ 取引相手（インボイスを受ける相手）の氏名・名称

②、③、⑥は従来から記載されているかと思いますので今までどおりでよいはずです。特に注意すべきは①、④、⑤となります。

請求書

㈱〇〇御中　　XX 年 11 月 30 日

11 月分 131,200 円（税込）

日付	品名	金額
11/1	小麦粉　※	5,400 円
11/1	牛肉　　※	10,800 円
11/2	ｷｯﾁﾝﾍﾟｰﾊﾟｰ	2,200 円
⋮	⋮	⋮
合計		131,200 円
10%対象	88,000 円	（消費税　8,000 円）
8%対象	43,200 円	（消費税　3,200 円）

※　軽減税率対象品目

△△商事㈱
登録番号　T1234567890123

④　⑤　①

上記①については、登録申請して付番された番号を追加するだけなので単純です。

特に注意が必要なのは④と⑤。税率ごとの区分と適用税率を明示しておく必要があるのがポイントです。

左例のように、標準税率（10%）と軽減税率（8%。食品など）が混在している場合、10%と 8%の対象をしっかりと分けて、それぞれの対象の合計金額＆適用税率と消費税額を示しているのがわかると思います。

軽減税率がない場合は？

食品等の軽減税率対象のものを買うことはあっても、売ることは飲食店等の一部事業者を除き、ほとんど出てこないかと思います。その場合でも、前述の④、⑤の記載は必要になるのでしょうか。

結論としては、必要になります。基本的には①～⑥の記載をしてはじめてインボイスとして成立するので、しっかり書かなければなりません。

【例】**従来型**…①登録番号、④税率ごと合計＆税率、⑤税率ごと消費税なし

A社　御中　　石島会計
8月15日 会計メモ購読料　　1,100 円（税込）

インボイス…①、④、⑤を追加記載

A社　御中　　石島会計（**T1234…**）
8月15日　会計メモ購読料　　1,100 円（**10%対象**）
（**うち消費税　　100 円**）

買ったものにも同様に記載されているか？

インボイス発行側（売り手）の視点で説明してきましたが、購入した際に支払った消費税を控除するには、10 月 1 日以降は買い手としても同様のインボイスを受け取らなければなりません。受け取った請求書に、上記のような項目がしっかり記載されているか、確認するようにしましょう。

ただし、購入してもインボイス保存が不要な取引もあります。例えば、公共交通機関（船舶、バスまたは鉄道。航空機は除かれるので要注意）に関する費用で、一回の取引金額が 3 万円未満の場合、その旨を帳簿に記載しておけばインボイスはいりません。帳簿に「公共交通機関特例」などと記載しておけば足ります。

他にもインボイス保存が不要となる取引として、出張に関する旅費、宿泊費、日当といった出張旅費等特例、入場券が回収されてしまい証憑が手元に残らない場合の入場券等回収特例などがあります。

異なる扱い、例外を挙げていくと枚挙にいとまがないですが、制度開始まであとわずかです。まずは今回ご紹介した基本部分をおさえて対応するようにしましょう。

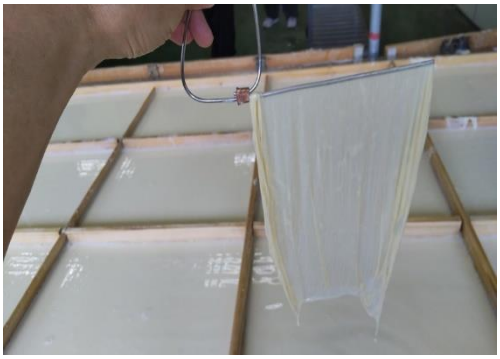
（文章　石島慎二郎）

トラベラーＳａｔｏの諸国漫遊記 ＶＯＬ.１４

（文章：佐藤篤司）

連日連夜、暑い日が続きますね。 夏日・真夏日・猛暑日・酷暑日と温暖化の波は留まるところを知りません。今年の夏は冷房の効いた室内でMLBと高校野球に一喜一憂のトラベラーです。

しかし家にばかり籠っていると旅好きの血が大いに騒ぎ始めるのです。どこかに行かねば！！と言う訳で、涼を求めて沼田から長瀞を目指すショートトリップをプランニングしました。もちろん車は電気自動車で温暖化にも配慮です。タイムスケジュールを作ると日帰りが可能なことが判りましたが、久しぶりのドライブですので安全のため1泊2日の旅行と相成りました。 (#^.^#)



【生ゆば すくい放題　食べ放題　群馬県沼田市の名店　町田屋】

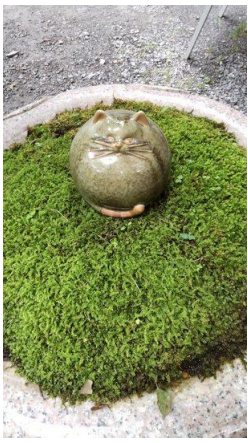
先ずは以前から行きたかった汲み上げ湯葉が食べ放題の町田屋を目指します。朝9時に出発して開店時間の11時に到着です。（160キロ／2時間）ほぼ関越自動車道だけで到着するのでタイムキープも正確です。800円を支払い、専用湯葉串を渡されて、いざ入場。30枚は食べるぞ～！室内には草津の湯畑のような湯葉棚が鎮座してます。出来立て湯葉を救い上げ、そのまま頬張ります。う～ん、なめらか。まったりとした食感で湯葉の甘みが口いっぱいに広がります。サイズもかなり大判なので、一枚での満足度がとても高いです。湯葉が無くなると扇風機で風を送り、すぐに新しい湯葉が作られます。（ご家庭でも豆乳をホットプレートに流し、プレートの淵に携帯扇風機をつけると大量の湯葉が手早く出来ます。）

いろいろな食べ方が選べますが、トラベラーお勧めはラーメンスープです。上品なワンタンを頂いているようでとても良く合います。お酒を含むドリンク類も飲み放題、揚げ湯葉や湯葉サラダ、ざる豆腐などの副惣菜も食べ放題です。オーナーの趣味で並べられた多肉植物（写真全部で1,500円）と共に、お土産を買うと保冷材代わりに冷凍したおからを沢山入れてくれます。レシピを貰って家で食べたおからサラダも絶品でした。

関東の名瀑「吹割の滝」でマイナスイオンを浴びた後、次の目的地の秩父・長瀞を目指します。このルートも高速道路が大半で104キロ、90分程で到着します。宿泊は日帰り温泉「星音の湯」に併設された「ばいえる」です。2回分の温泉入場券 2,000 円分が付いて、1泊朝食付き 7,700 円とかなりお得です。美肌の湯と名高い炭酸水素塩泉で体を整えた後は併設レストラン空楽で名物わらじ丼と味噌ポテトそしてクルミそばに舌鼓。秩父の夜は更けていきます。

【夏の風物詩　長瀞　阿佐美冷蔵のかき氷】

さて翌日はもう一つのお目当て阿佐美冷蔵本店に向かいます。阿佐美冷蔵は130年以上続く天然氷の製氷業者です。トラベラーたちは2度目の訪問となります。平日の朝にも拘わらず、開店10分前、既に駐車場は満杯で50人ほどの列の後ろに並びます。でも庭のモニュメントが余りに素敵でその時間も気にはなりません。30分位で受付に到着、本館と氷極と蔦楽庵の中から店舗を選びます。屋外の日差しの中で食べたかったので本館を選択してさらに10分、いよいよ順番が回ってきました。トラベラーは乙女の苺＆メロン王子、相棒は蔵元秘伝みつ＆小豆粒あん白玉付きです（各 1,300 円）天然氷はまろやかな触感で口どけが良く頭がキーンとなりません。暑さも吹っ飛ぶ美味さです。



旅の締めくくりは長瀞の渓流を散策して、初夏の涼を存分に体に吸収して帰路につきます。車をお持ちでしたら、日帰りでも充分に楽しめる夏バージョンのショートトリップは如何でしょうか？暑い夏を乗り切る涼とグルメと癒しをふんだんに盛り込んだ近場のドライブ。次回お出かけされる時の参考になれば幸いです。　　Bon Voyage!　マタネ！(°-^*)/~